

(様式2)

2020年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

I	スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
II	マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
III	スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
IV	日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
V	スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【静岡県】

学校名【下田市立浜崎小学校】

1 実践テーマ	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ(複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	3年生 22名 4年生 18名 5年生 17名 保護者5名 6年生 17名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名(体育・総合的な学習) ② 行事名(学校公開日) ③ その他( ) (2) 地域における活動 ① イベント名( ) ② その他( )
4 目標 (ねらい)	○パラリンピアンへの講演を通して、誰でもスポーツを楽しむことができることや、夢や目標を持ち、生涯にわたってスポーツを楽しもうとする心情を育てる。 ○2021年に自国開催されるオリンピック・パラリンピックについて調べることを通して、競技種目やそのルール、国内外で競技している選手について知り、興味をもったり選手を応援したりする心情を育てる。 ○パラリンピックの種目であるボッチャやゴールボールを体験することを通して、パラリンピック競技に対する興味関心を高めるとともに、障がい者も健常者も一緒にスポーツを楽しむことができることに気付く。
5 取組内容	① 『I'm POSSIBLE』を活用してパラリンピッククイズ作り 5年生が『東京2020パラリンピックが楽しくなるクイズを作ろう!』ワークシートを活用してクイズを作り、昼の放送を活用して、全校児童に出題した。作成に当たっては、映像資料DVDを見せたり、本を購入したりし、ワークシート資料と合わせて幅広い情報の中から問題作りができるようにした。



## ②オンライン版『アスチャレ！ジュニアアカデミー』の受講

3年～6年まで学年ごとに受講した。講師は車椅子ユーザーの伊吹祐輔さんというパラリンピックをサポートしている方であった。子供たちに新型コロナ感染症で我慢していることやできないことを考えさせることから、障がい者の気持ちや工夫することのできることをあることを、ご自身の経験やパラリンピアン達の挑戦している映像などを通して教えてくれた。また、学年に合わせて講義の内容や話し方を工夫してくれたので、3年生でも十分理解できた。講義の最後には、自分の「アスチャレ宣言」を考える場があり、自分の目標に向かって頑張ろうとする姿が見られた。



オンラインに必要な機器と共に、講義で使用するワークシートが入っており学校で準備するものはほとんどなかった。また、オリパラの下敷きも一人一枚いただけで、子供たちは喜んでいました。

## ③ボッチャ・ゴールボール体験

5年生が「ボッチャ」や「ゴールボール」を体験し、競技の楽しさを味わったり、誰もがパラ競技を楽しむことができることに気付いたりすることができた。



鈴入りボールを購入し、ゴールボールを楽しんだり、ボッチャを体験したことを参観日に保護者に紹介したりした。次年度6年生なので、全校遊びなどで取り入れることも考えている。

## 6 主な成果

- ・『アスチャレ ジュニアアカデミー』を受けたことを通して、障がいがあっても工夫すれば一緒にスポーツを楽しむことができることや、できないことも工夫すればできるようになること、チャレンジすることの大切さに気付き、自分たちにできることはないか考えるよい機会となった。
- ・パラリンピッククイズや購入した本の展示などを通して、低学年もパラリンピックに興味をもつことができた。
- ・実際にボッチャやゴールボールを体験することを通して、スポ

	<p>ーツの苦手な子や、健常者・障がい者にかかわらず誰もが楽しめることに気付き、縦割り遊びや体育など学校全体で取り入れるきっかけ作りとなった。</p>
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 新型コロナ感染症対策として、講師招聘からオンラインによる講義に変更した。(機材等もセットなので、Wifi環境があまりよくない本校でも問題なくできた。)会場を設定し、児童が入れ替わって受講するようにしたので、機材のセットは一回で済ませることができた。</li> <li>• 5年生のアスチャレを学校公開日に設定し、保護者にも見てもらえるようにした。</li> <li>• 学びがつながるようにオリパラ事業と5年生の福祉学習をリンクさせた。</li> </ul>
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 新型コロナ感染症のため、講師の招聘や密になる活動など制限されたり、計画を立てていても変更をしなければならなかったりした。</li> <li>• 全校児童、地域、保護者が事業に参加できるようにしたいが、準備等がおおがかりになってしまう。</li> </ul>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2020東京オリパラが延びてしまったので、オリンピックまで事業に参加したいと考えている。</li> <li>• ボッチャやゴールボール用品がそろっているので、体育や遊びで計画的に取り入れていく。</li> <li>• 『I'm POSSIBLE』を3年生以上の総合で活用していきたい。</li> </ul>